

歳出予算事業概要書

款	項	目	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	3004000000															
						うち復活額	一般財源	所属課名																	
08	04	01	50,000	49,858	50,000	50,000	0	0	都市計画費	都市計画課															
									内線番号																
031	031	031	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	旧加茂川・寺町周辺地区街なみ環境整備事業	実施計画計上額															
031	031	031							25,000	0	19,500	0	5,500												
00	00	00																							
00	00	00																							
1. 事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳																	
事業の概要 旧加茂川・寺町周辺地区 2.3haは、歴史的資産又は歴史的風致を形成している街なみを有する地域として、平成11年に景観形成地域に指定している。 歴史的景観の保全・継承、住環境の向上を図る目的で、地区住民と市が協働で街なみ整備を進めていくものであり、平成16年度は事業計画を策定し、平成17年度より事業着手している。 事業効果 住民は、街なみに配慮した住宅の改造、敷地の緑化等を行い、市は街なみに配慮した道路の美装化・小公園等の整備を行うことにより、旧加茂川・寺町周辺地区が持つ土蔵群や町家景観などの歴史的景観の保全・継承、住環境の向上を図ることができる。						区分		金額		財源		款		項目		節		金額							
2. 根拠法令 景観形成条例に基づく景観形成地域の指定、景観形成市民団体及び景観形成協定の認定						9		110		国庫		15		02		05		03		013		25,000			
3. 用地の状況						11		850		地方		22		01		05		03		008		19,500			
4. 基本計画との関連 米子市景観形成条例、米子市景観形成基本計画						12		40																	
5. 本年度の計画効果 事業内容 用地測量1式・街なみ修景ガイドライン作成費 1式 工事費 旧加茂川遊歩道整備 L=100m、案内施設整備N=3基 景観形成市民団体活動助成事業補助金 1式 街なみ整備助成事業補助金 10件						13		2,200																	
6. 財源の説明						15		35,800																	
1 財源内訳						17		0																	
国費 25,000千円						19		11,000																	
地方債 18,700千円																									
2 事務事業評価の反映状況																									
評価結果...現状維持																									
今後の事業実施にあたっては現状維持とするが、住民のニーズや社会的構造の変化等に柔軟に対応し、地域住民、民間事業者、行政が役割分担を明確にし、それぞれの立場でできることを実践していく。																									
目的別																									
性質別																									